

防災情報

避難所

ハザードマップ

協力

対策

風水害

地震

備え

保存版



防災

ハザードマップ

KAWAI TOWN HAZARD MAP



大雨・洪水・地震・土砂災害

町ホームページでも確認できます

河合町防災ハザードマップ



令和8年3月改訂

河合町 防災ハザードマップ

目次

- 情報伝達と警戒レベル 1
- 情報の収集方法 2
- 避難行動判定フロー 3
- 避難の心得 4
- 指定避難所一覧 5
- 洪水浸水想定区域図とは 6
- 土砂災害(特別)警戒区域とは 6
- 洪水土砂災害ハザードマップ 7-19
- 索引図
- 想定最大規模降雨
- 土砂災害
- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流/河岸侵食)
- 浸水継続時間
- 自助・共助・公助+近助 20
- 避難行動要支援者への支援 21
- 日頃の対策 22-23
- 風水害の知識 24-25
- 地震の知識 26
- 地震発生時の行動 27
- 奈良県で想定される地震 28
- 災害の「備え」チェックリスト 29
- 我が家の防災マニュアル 裏表紙

防災マップの使い方

土砂災害や洪水から素早く安全な場所に避難し、被害を最小限に抑えるため、避難所や避難時の心得、災害の備えなどを、日頃から家族や地域の皆さんと話し合い、確認しておきましょう。

- 手順 1**

自宅の危険度を確認しましょう。

地図上で自宅の位置を確認し、自宅とその周辺の「土砂災害警戒区域」や「浸水想定区域」などの情報をあらかじめ確認しておきましょう。
- 手順 2**

避難所を確認しましょう。

自宅の最寄の避難所を探し、どの災害時に避難できる避難所かを確認しましょう。確認した避難所を裏表紙の「我が家の防災マニュアル」に書き込んでおきましょう。
- 手順 3**

避難する道順について確認しましょう。

家族で話し合ったり、実際に歩いて避難経路を確認し防災マップに書き込んでおきましょう。

被害想定されている場所をなるべく避けた避難経路を設定する。
- 手順 4**

実際に避難経路を歩いてみましょう。

設定した避難経路を実際に歩き、危険な場所などがあれば経路を見直しましょう。
- 手順 5**

日頃から災害に備えましょう。

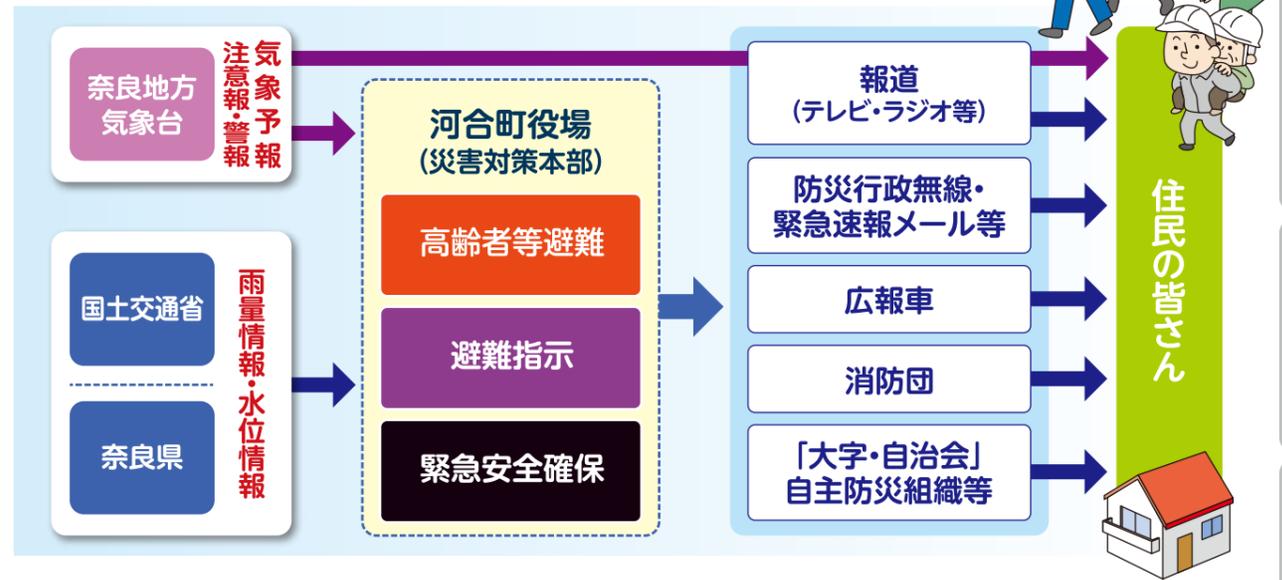
防災情報、避難等の災害情報ページで、日頃から避難時の注意点、災害への備えなどの理解を深めましょう。



防災情報

情報伝達と警戒レベル

避難情報の伝達経路



水害及び土砂災害の避難情報と警戒レベル

▶ 河合町が出す警戒レベル3又は警戒レベル4(避難情報)で必ず避難しましょう
 ▶ 気象庁などから出る防災気象情報(警戒レベル相当情報)を参考に自主的に早めの避難をしましょう

避難情報等 (警戒レベル)				防災気象情報		
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等	河川氾濫 1級河川などの大きな河川の氾濫	大雨浸水 低地の浸水や小さな河川の氾濫	土砂災害 急傾斜地の崩れや土石流
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報
~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難!> ~~~~~						
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報
3	災害のおそれあり	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など	高齢者等避難	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報
2	気象状況悪化	避難行動を確認 (避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)	大雨・氾濫 注意報	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	1	早期注意情報	1

市区町村長は、気象庁などから出る防災気象情報(警戒レベル相当情報)のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に避難情報等(警戒レベル)の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

# 避難行動判定フロー

## 台風・豪雨時に備えてハザードマップと一緒に「避難行動判定フロー」を確認しましょう

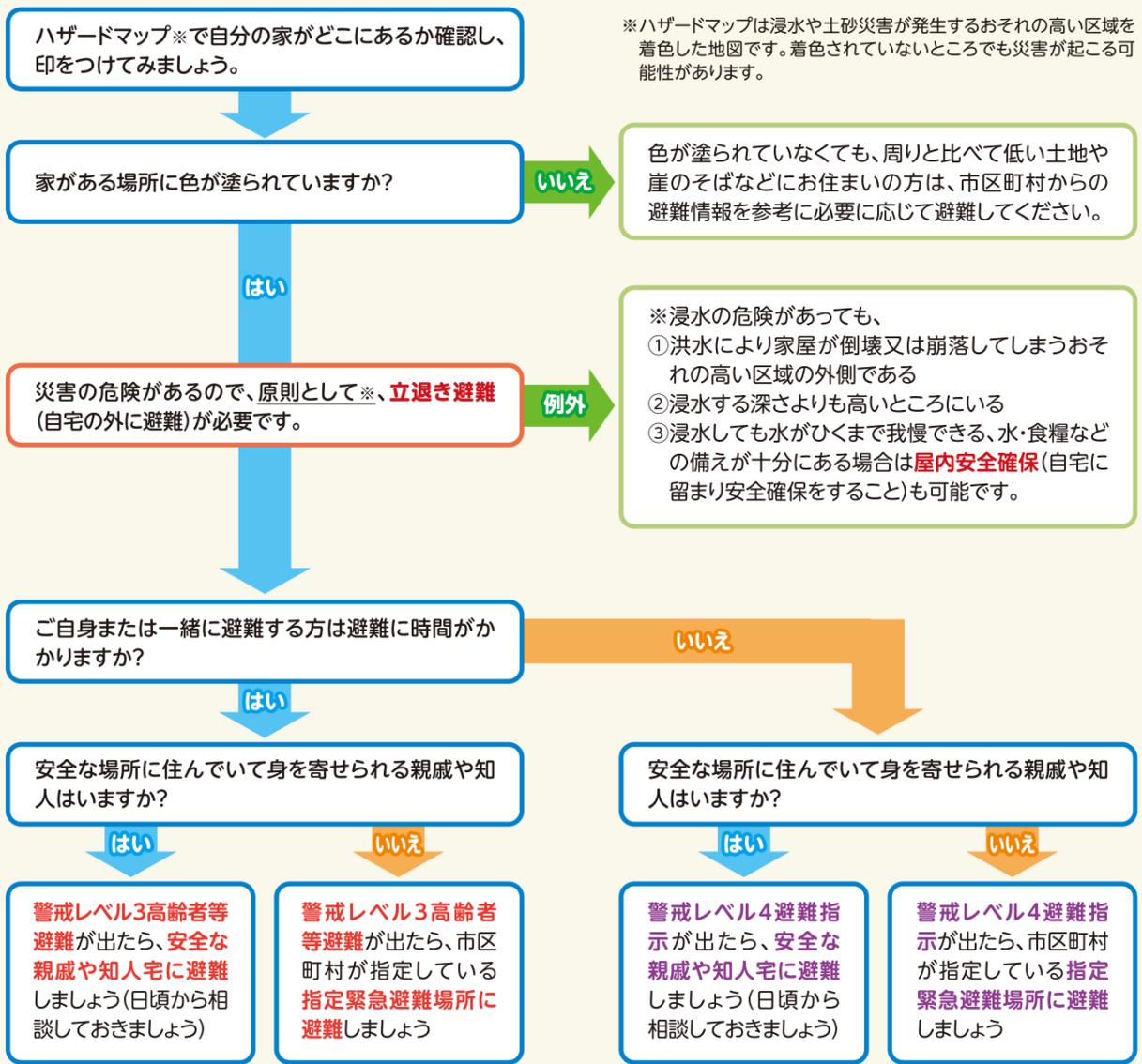
平時に確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

必ず取り組みましょう!

### 避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は?



# 情報の収集方法

## インターネットから

奈良県が運用しているサイト(奈良県防災ポータル)で下記の情報等が取りまとめて掲載されています。

- ▶ **避難情報**  
各市町村が発表している避難情報
- ▶ **避難所情報**  
各市町村が開設している避難所の情報
- ▶ **気象情報**  
警報・注意報・キキクル(土砂・浸水・洪水) 竜巻等の情報
- ▶ **河川情報**  
河川カメラの映像等の情報
- ▶ **道路情報**  
県道・国道・高速道路の情報
- ▶ **交通情報**  
近畿日本鉄道・JR西日本・奈良交通の情報



## 河合町防災行政無線

河合町内の各所に設置された屋外スピーカーで災害・危機に関連する避難情報等を一齐に放送して伝達します。

放送を聞き逃した場合や聞き取りにくかった場合には、フリーダイヤル(通話料無料)0800-805-0699で最新の放送内容を聞くことができます。

## 河合町防災行政情報配信サービス

防災情報、役場や自治会からのお知らせ、消防庁からの情報(ミサイル・テロ情報、緊急地震速報)を、電子メールや電話、FAXでお知らせするサービスです。

電話・FAXでの情報受け取り希望の方は、役場(危機管理課)までお問い合わせください。

### 電子メールの場合

QRコードを読み取り、空メールを送信してください。数分以内に登録用URLが記載されたメールが届きますので、クリックし登録サイトの案内に沿って氏名等入力し、登録をお願いします。



※迷惑メールブロック設定されている場合は、メール設定で kawai-town@raidan3.ktaiwork.jp のアドレスを受信できるようにしてください。

## LINE公式アカウント

LINE公式アカウントで、災害・防災の情報、暮らしに役立つ情報などを確認することができます。

- ① **QRコード**から  
QRコードを読み取り「友だち追加」



# 指定避難所一覧

番号	避難所名称	所在地	対象とする異常な現象の種類				収容許容人数	AED
			洪水 内水	土砂	地震	大規模 火事		
1	長楽集会所	河合町長楽85		○	○	○	68人	
2	城古集会所	河合町川合909-1	○	○	○	○	32人	
3	市場集会所	河合町川合614-1		○	○	○	37人	
4	泉台集会所	河合町泉台3-3-2	○	○	○	○	43人	
5	大城世代間交流センター	河合町大輪田1711	○	○	○	○	112人	
6	葉井集会所	河合町葉井25-5		○	○	○	62人	
7	星和台集会所	河合町星和台2-27-2	○	○	○	○	41人	
8	中山台集会所	河合町中山台1-16	○	○	○	○	35人	
9	広瀬台集会所	河合町広瀬台1-7	○	○	○	○	36人	
10	高塚台集会所	河合町高塚台3-15	○	○	○	○	42人	
11	高塚台2丁目集会所	河合町高塚台2-35-3	○	○	○	○	40人	○
12	久美ヶ丘集会所	河合町久美ヶ丘2-30-4	○	○	○	○	32人	
13	佐味田集会所	河合町佐味田588		○	○	○	82人	
14	山坊集会所	河合町山坊539-2		○	○	○	26人	
15	緑ヶ丘集会所	河合町池部3-1-8	○	○	○	○	34人	
16	池部集会所	河合町池部1-3-3	○	○	○	○	35人	
17	穴闇世代間交流センター	河合町穴闇12	○	○	○	○	68人	
18	西穴闇中集会所	河合町西穴闇396-3	○	○	○	○	30人	
19	西大和学園	河合町葉井295	○	○	○	○	450人	○
20	河合第一小学校	河合町池部1-15-10	○	○	○	○	332人	○
21	河合第二小学校	河合町星和台2-7-1	○	○	○	○	315人	○
22	河合第一中学校	河合町池部1-13-1	○	○	○	○	528人	○
23	河合第二中学校	河合町星和台2-7-2	○	○	○	○	539人	○
24	河合町文化会館	河合町高塚台1-8-3	○	○	○	○	1,456人	○
25	河合町立北体育館	河合町穴闇132-3	○	○	○	○	209人	○
26	河合町立公民館	河合町高塚台3-4-2	○	○	○	○	443人	○
27	河合町立体育館	河合町高塚台3-4-2	○	○	○	○	327人	○
28	河合町総合福祉会館※	河合町山坊24-3	○	○	○	○	1,680人	○

※河合町総合福祉会館(豆山の郷)は福祉避難所です。

## 避難経路について

避難経路は出来るだけ安全な道路を選び、避難するようにしてください。

例 自宅 → 公園(一時避難場所) → 集会所及び体育館(指定避難所)



# 避難の心得

## ↓ 避難のポイント

### 正確な情報の入手

テレビ・ラジオ・スマートフォンで最新の気象情報を入手し、逃げ遅れに注意しましょう!



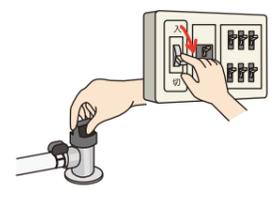
### 徒歩での避難が基本

特別な場合を除き、徒歩で避難。車は、浸水すると動けなくなり、緊急車両の通行の妨げになります。



### 避難する前の確認

避難する前に、電気ブレーカー・ガスの元栓を確認。復旧時に火災が起きることがあります。



### 要配慮者への協力

お年寄りや子供などは避難に時間がかかるため、早めの避難が必要です。浸水後の避難は危険です。



### 安全な避難路を選ぶ

避難はできるだけ高い道路を選び、危険箇所を避ける。低い場所は浸水の可能性があります。



### 夜間避難は特に注意

夜間の屋外移動は危険。水路のある道路は避けましょう。冠水により水路に落ちることがあります。



### 非常持出し品の事前準備を

避難時の荷物は、事前に準備し必要最小限に。避難時に準備する時間はありません。



### 動きやすい服装での避難を

避難するときは、動きやすい服装、2人以上で。ひとりでは危険の発見が遅れることがあります。



※ペットについては、原則、ゲージに入れて避難して下さい。

## ↓ 避難の4つの行動

### 1 行政が指定した避難所への避難



### 2 安全な親戚・知人宅への避難

※普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。



### 3 安全なホテル・旅館への避難

※通常の宿泊料が必要です。



### 4 屋内安全確保

既に周辺で災害が発生している場合など、少しでも命が助かる可能性の高い行動として、「緊急安全確保」を行います。



災害が起こった時、避難場所に行くことは選択肢のひとつに過ぎません。

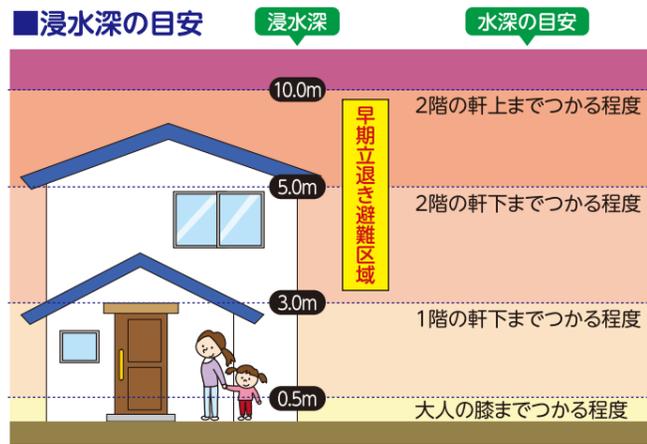
自宅とその周辺の安全が確認できれば、在宅避難を考えてみましょう。

# 洪水浸水想定区域図とは

洪水時の円滑かつ迅速な避難を確保するため、洪水により相当な被害が生ずる恐れがあるものとして指定した「水位周知河川」等において、河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域と水深を示した図です。

降雨条件が大和川流域の12時間総雨量316mmのときの大雨を想定した結果にもとづいており、想定を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際的水深と異なる場合があります。

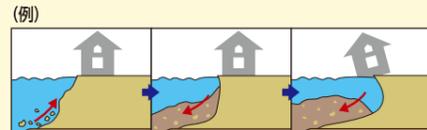
奈良県が調査した大和川水系の葛下川、曾我川、高田川、葛城川、高取川、飛鳥川、寺川及び流域の中小河川の浸水する範囲を重ね合わせた最大値を表示されるように作成しました。



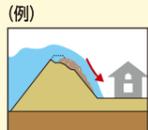
## 洪水浸水想定区域図の内容

<b>洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)</b>	水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
<b>洪水浸水想定区域図 (浸水継続時間)</b>	水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による浸水継続時間を表示した図面です。
<b>洪水浸水想定区域図 家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食)</b>	家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)のうち、河岸の侵食幅を予測したものを表示した図面です。
<b>洪水浸水想定区域図 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)</b>	家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)のうち、氾濫流による家屋倒壊・流出等の危険性を表示した図面です。

**河岸侵食 (かがんしんしょく)**  
激しい川の流れにより堤防や家屋の基礎を支える地盤が削られること



**氾濫流 (はんらんりゅう)**  
堤防の決壊に伴う激しい流れのこと



## 早期立退き避難区域について

家屋倒壊等氾濫想定区域と家屋が水没する恐れがある区域(浸水深3m以上)は早期の立退き避難が必要な区域です。この区域にお住まいの方は、屋内に留まることにより直ちに命に危険がおよぶおそれがあるため、災害時は避難指示を待たずに自主的に避難することをご検討ください。

# 土砂災害(特別)警戒区域とは

土砂災害防止法に基づき指定された、土砂災害のおそれのある区域です。この区域内に対して、危険の周知、警戒避難体制の整備、住宅等の新規立地の抑制、既存住宅の移転促進等が求められます。



### 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

崩壊等が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生ずるおそれのある区域

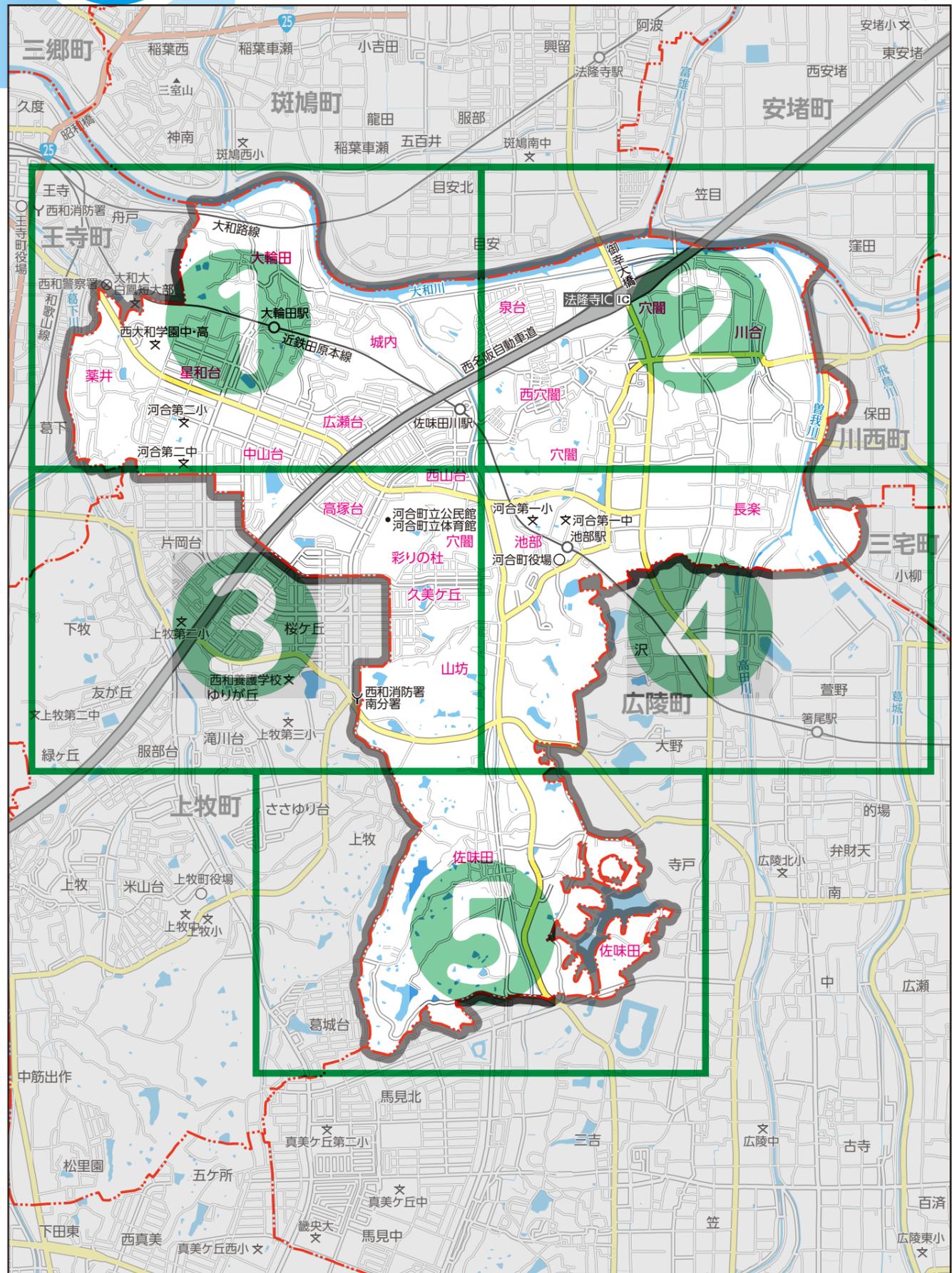
### 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

崩壊等が発生した場合に、住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれのある区域

上記の区域に指定されていない場所であっても、洪水、内水、土砂災害の被害が発生する場合や、想定される被害の程度が実際の被害の程度と異なる場合があります。

## 索引図

# 洪水ハザードマップ(浸水想定最大規模降雨) 土砂災害ハザードマップ



# 洪水ハザードマップ(想定最大規模降雨) (家屋倒壊等氾濫想定区域[氾濫流/河岸侵食]) 土砂災害ハザードマップ

0 50 100 150m 1/6,000

**ハザード凡例**

浸水した場合に想定される水深(浸水想定区域)

- ~0.5m未満
- ~3.0m未満
- ~5.0m未満
- ~10.0m未満

家屋倒壊等氾濫想定区域

- 河岸侵食
- 氾濫流

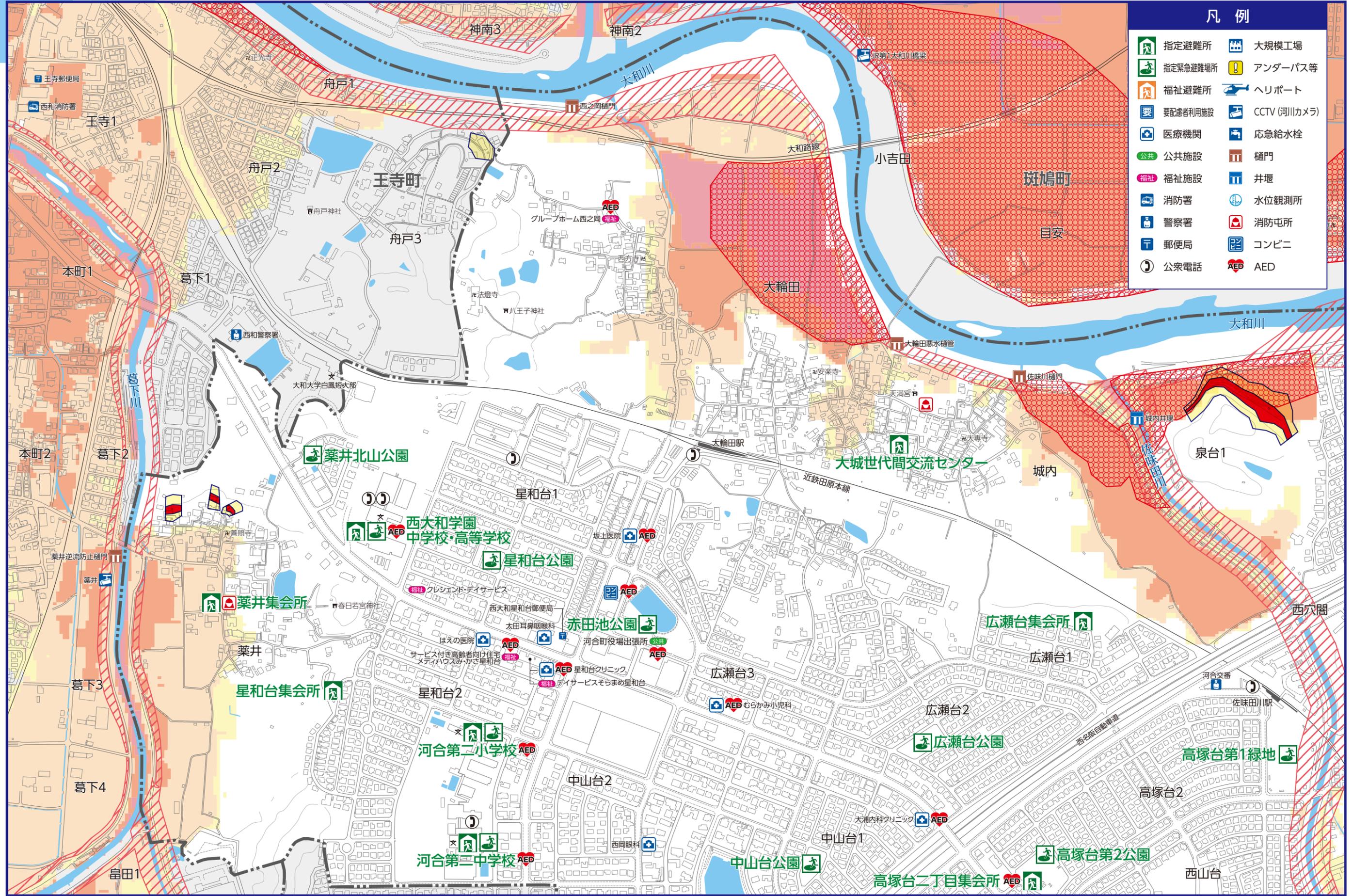
土砂災害(急傾斜地の崩壊)

- 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)
- 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

早期立退き避難区域

**凡例**

指定避難所	大規模工場
指定緊急避難場所	アンダーパス等
福祉避難所	ヘリポート
要配慮者利用施設	CCTV(河川カメラ)
医療機関	応急給水栓
公共施設	樋門
福祉施設	井堰
消防署	水位観測所
警察署	消防屯所
郵便局	コンビニ
公衆電話	AED



防災情報

避難所

ハザードマップ

協力

対策

風水害

地震

備え

防災情報

避難所

ハザードマップ

協力

対策

風水害

地震

備え

# 洪水ハザードマップ(想定最大規模降雨) (家屋倒壊等氾濫想定区域[氾濫流/河岸侵食]) 土砂災害ハザードマップ

0 50 100 150m 1/6,000

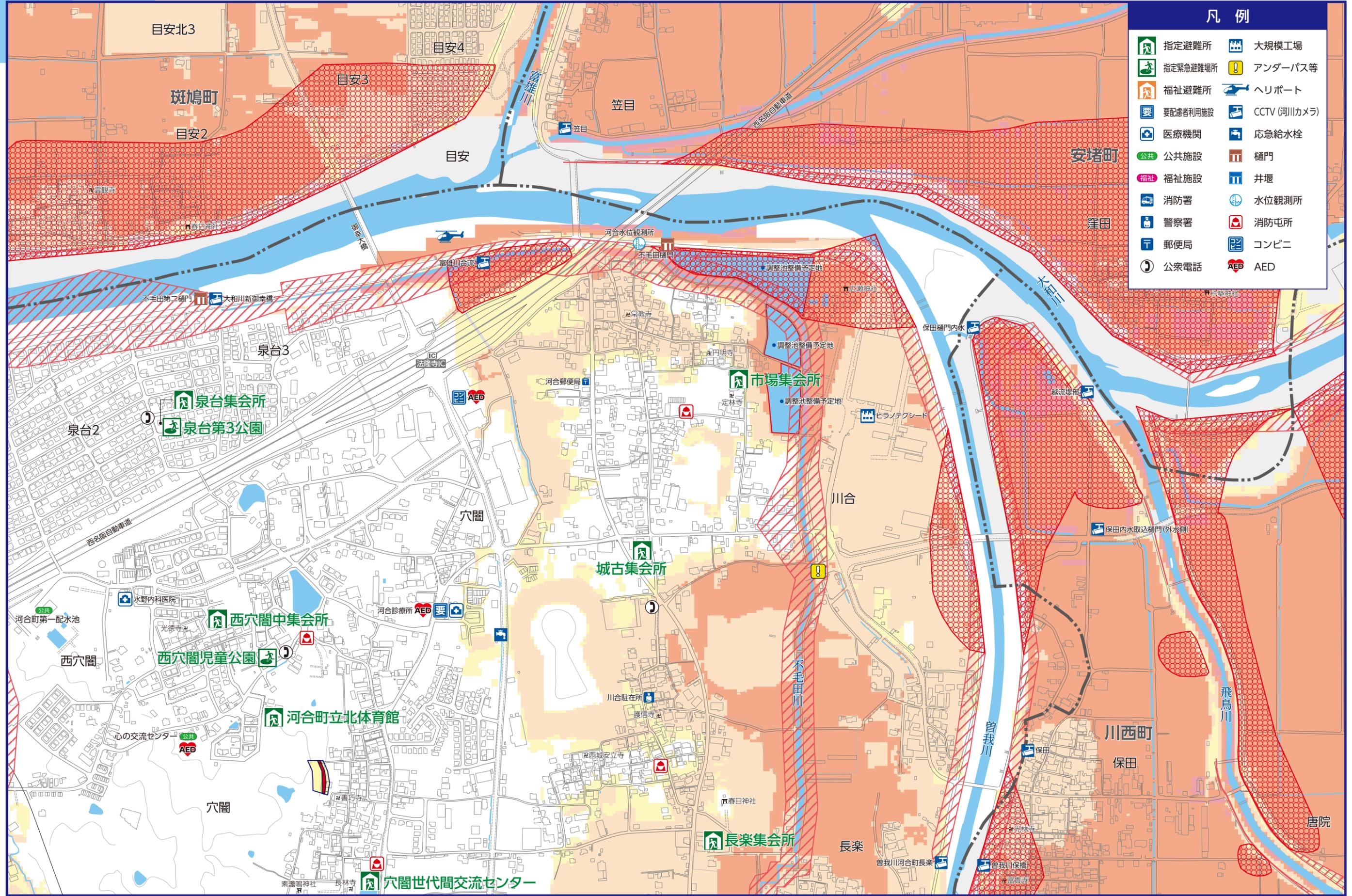
**ハザード凡例**

浸水した場合に想定される水深(浸水想定区域)	家屋倒壊等氾濫想定区域	土砂災害(急傾斜地の崩壊)
~0.5m未満	河岸侵食	土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)
~3.0m未満	氾濫流	土砂災害警戒区域(イエローゾーン)
~5.0m未満		
~10.0m未満		

早期立退き避難区域

**凡例**

指定避難所	大規模工場
指定緊急避難場所	アンダーパス等
福祉避難所	ヘリポート
要配慮者利用施設	CCTV(河川カメラ)
医療機関	応急給水栓
公共施設	樋門
福祉施設	井堰
消防署	水位観測所
警察署	消防屯所
郵便局	コンビニ
公衆電話	AED



防災情報

避難所

ハザードマップ

協力

対策

風水害

地震

備え

防災情報

避難所

ハザードマップ

協力

対策

風水害

地震

備え

# 洪水ハザードマップ(想定最大規模降雨) (家屋倒壊等氾濫想定区域[氾濫流/河岸侵食]) 土砂災害ハザードマップ

0 50 100 150m 1/6,000

**ハザード凡例**

浸水した場合に想定される水深(浸水想定区域)

- ~0.5m未満
- ~3.0m未満
- ~5.0m未満
- ~10.0m未満

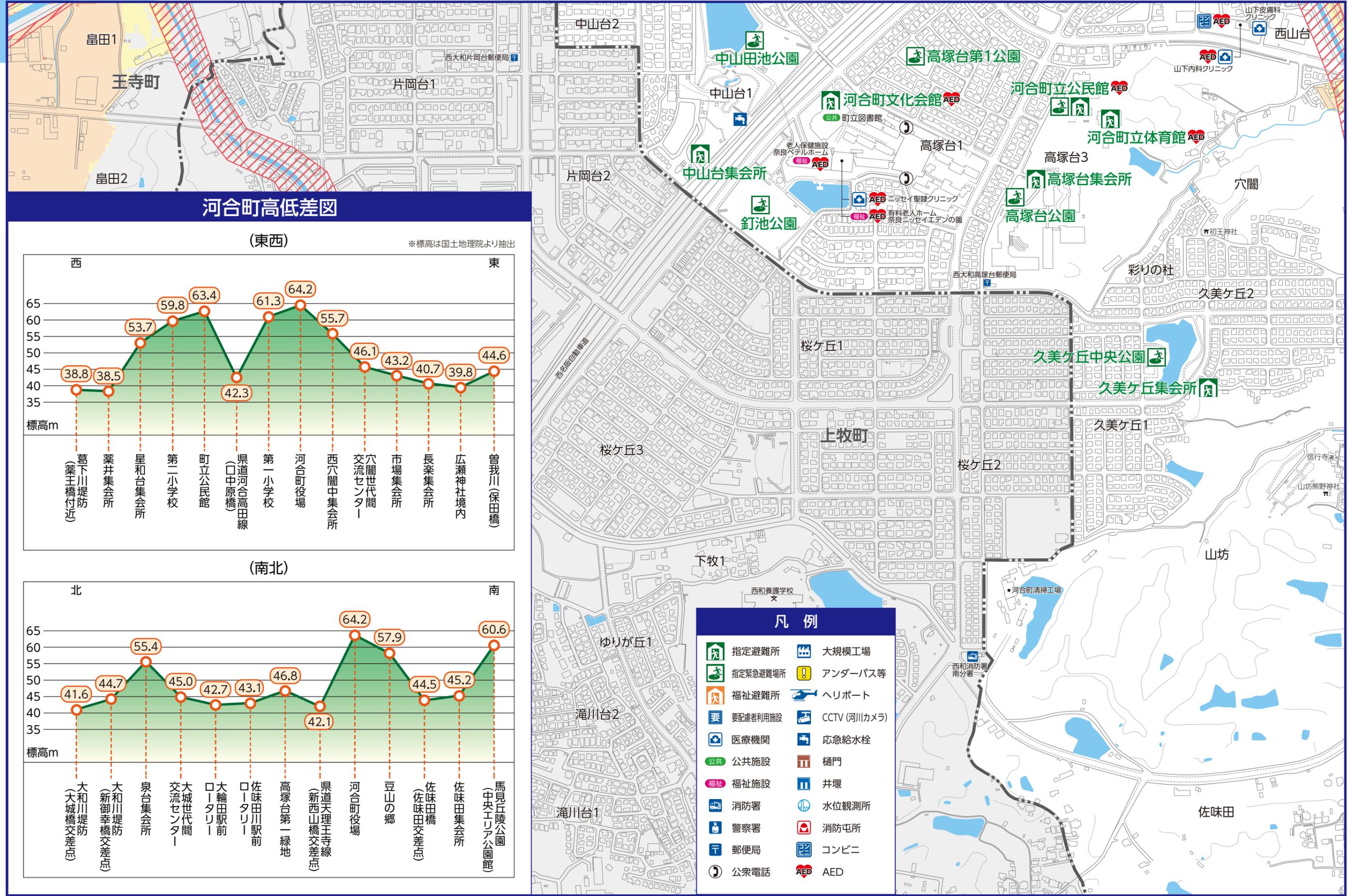
家屋倒壊等氾濫想定区域

- 河岸侵食
- 氾濫流

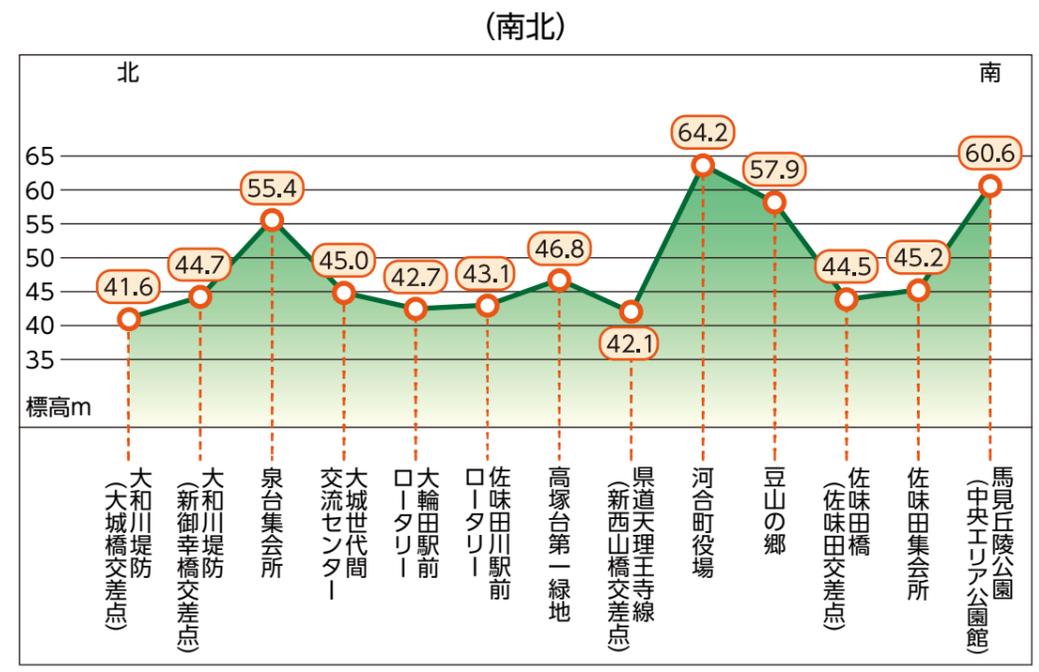
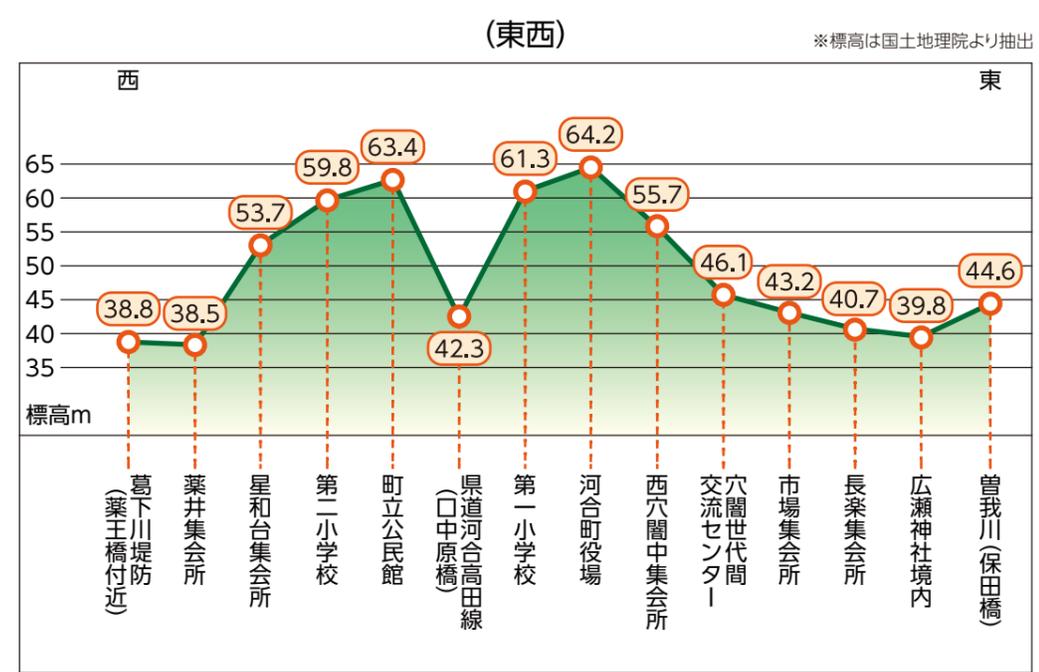
土砂災害(急傾斜地の崩壊)

- 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)
- 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

早期立退き避難区域



河合町高低差図



**凡例**

- 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 福祉避難所
- 要配慮者利用施設
- 医療機関
- 公共施設
- 福祉施設
- 消防署
- 警察署
- 郵便局
- 公衆電話
- 大規模工場
- アンダーパス等
- ヘリポート
- CCTV(河川カメラ)
- 応急給水栓
- 樋門
- 井堰
- 水位観測所
- 消防屯所
- コンビニ
- AED

防災情報

避難所

ハザードマップ

協力

対策

風水害

地震

備え

防災情報

避難所

ハザードマップ

協力

対策

風水害

地震

備え

# 4

## 洪水ハザードマップ(想定最大規模降雨) (家屋倒壊等氾濫想定区域[氾濫流/河岸侵食]) 土砂災害ハザードマップ

0 50 100 150m 1/6,000

**ハザード凡例**

浸水した場合に想定される水深(浸水想定区域)

- ~0.5m未満
- ~3.0m未満
- ~5.0m未満
- ~10.0m未満

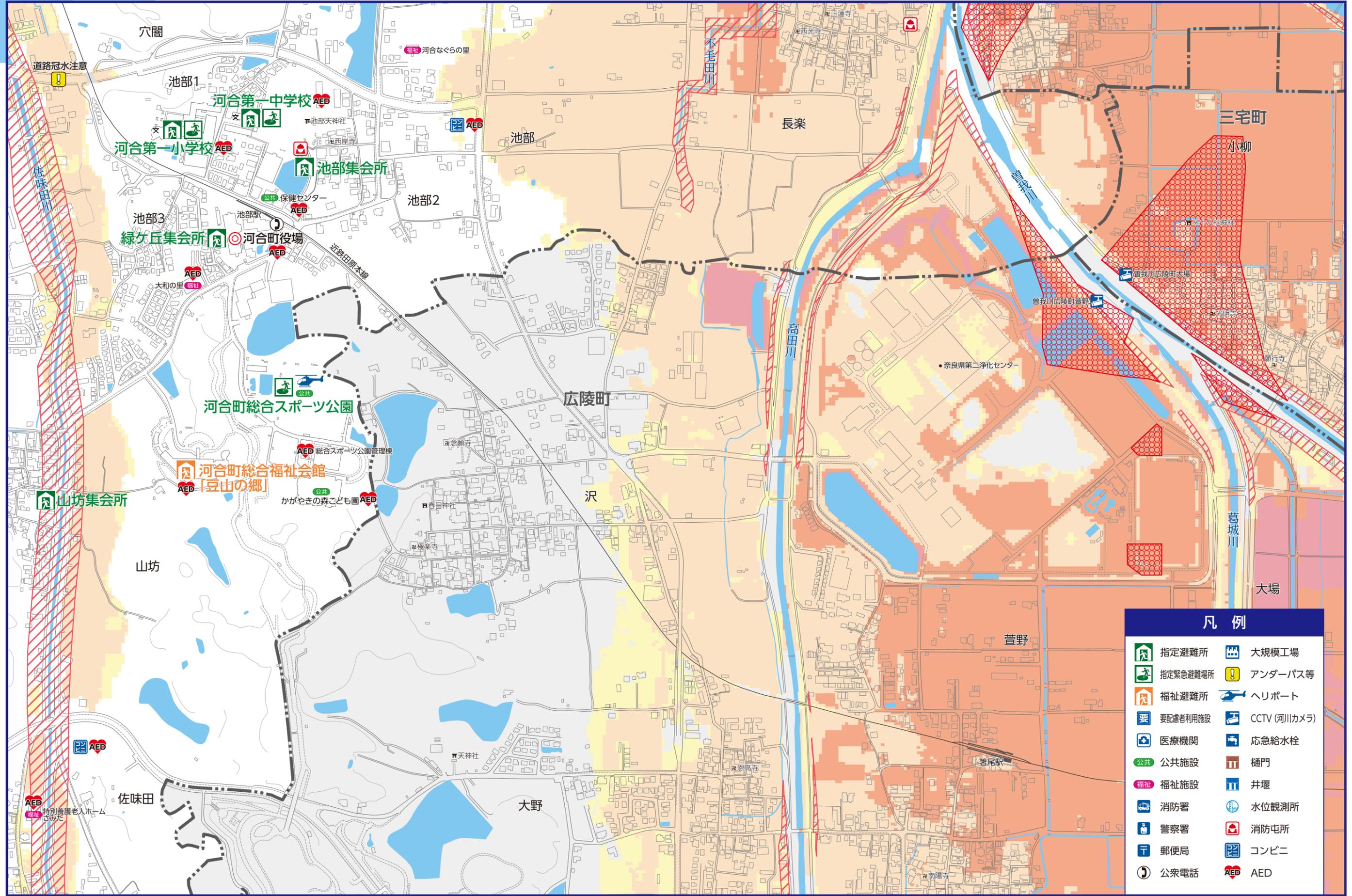
家屋倒壊等氾濫想定区域

- 河岸侵食
- 氾濫流

土砂災害(急傾斜地の崩壊)

- 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)
- 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

早期立退き避難区域



**凡例**

	指定避難所		大規模工場
	指定緊急避難場所		アンダーパス等
	福祉避難所		ヘリポート
	要配慮者利用施設		CCTV(河川カメラ)
	医療機関		応急給水栓
	公共施設		樋門
	福祉施設		井堰
	消防署		水位観測所
	警察署		消防屯所
	郵便局		コンビニ
	公衆電話		AED

防災情報

避難所

ハザードマップ

協力

対策

風水害

地震

備え

防災情報

避難所

ハザードマップ

協力

対策

風水害

地震

備え

# 洪水ハザードマップ(想定最大規模降雨) (家屋倒壊等氾濫想定区域[氾濫流/河岸侵食]) 土砂災害ハザードマップ

0 50 100 150m 1/6,000

ハザード凡例

浸水した場合に想定される水深(浸水想定区域)

- ~0.5m未満
- ~3.0m未満
- ~5.0m未満
- ~10.0m未満

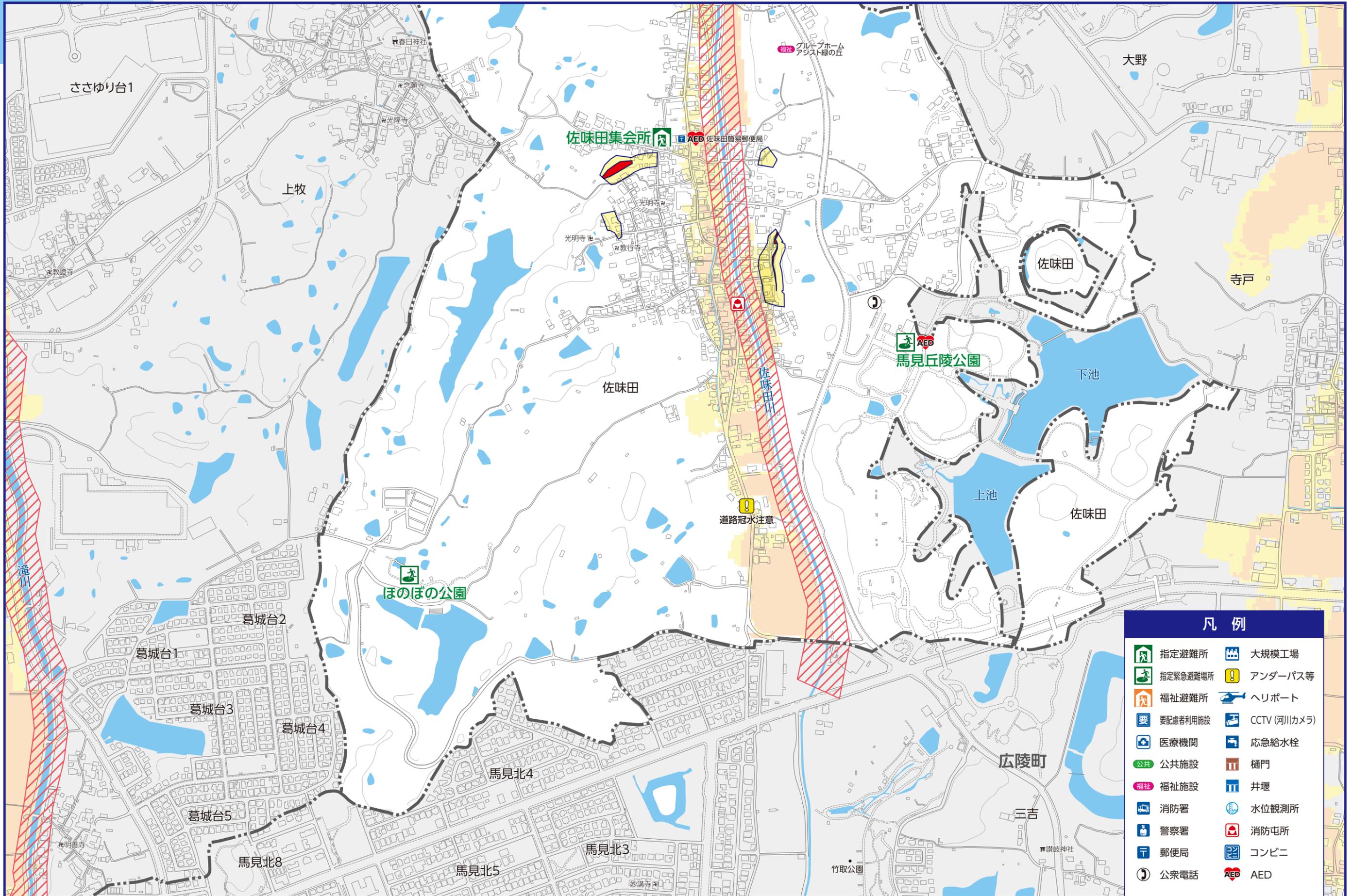
家屋倒壊等氾濫想定区域

- 河岸侵食
- 氾濫流

早期立退き避難区域

土砂災害(急傾斜地の崩壊)

- 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)
- 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)



凡例	
	指定避難所
	指定緊急避難場所
	福祉避難所
	要配慮者利用施設
	医療機関
	公共施設
	福祉施設
	消防署
	警察署
	郵便局
	公衆電話
	大規模工場
	アンダーパス等
	ヘリポート
	CCTV(河川カメラ)
	応急給水栓
	樋門
	井堰
	水位観測所
	消防屯所
	コンビニ
	AED

# 洪水ハザードマップ(浸水継続時間)

0 250 500m 1/12,000

ハザード凡例

浸水継続する時間

12時間未満

1日～3日未満

12時間～1日未満

防災情報

避難所

ハザードマップ

協力

対策

風水害

地震

備え

防災情報

避難所

ハザードマップ

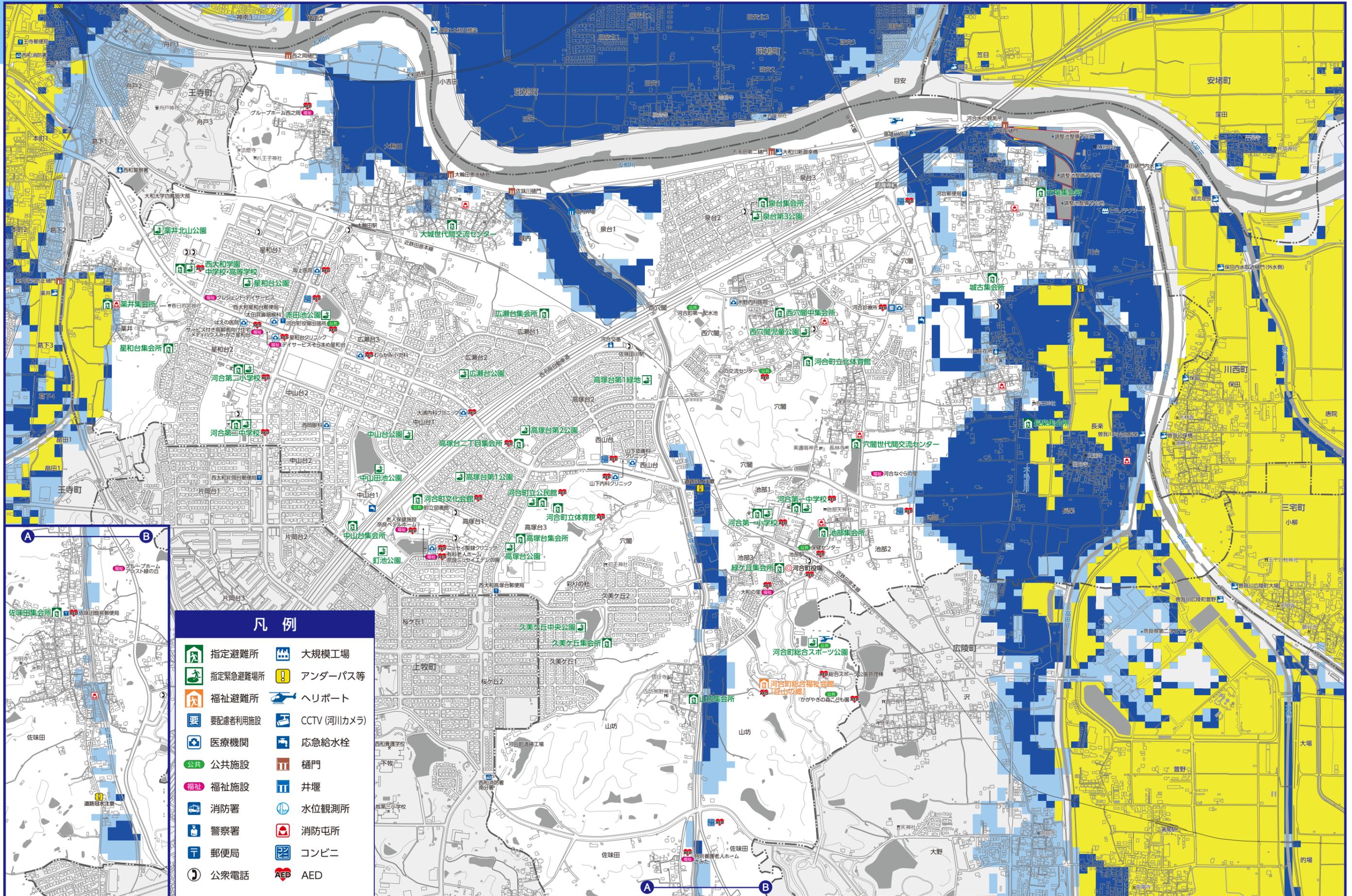
協力

対策

風水害

地震

備え



凡例			
	指定避難所		大規模工場
	指定緊急避難場所		アンダーパス等
	福祉避難所		ヘリポート
	要配慮者利用施設		CCTV (河川カメラ)
	医療機関		応急給水栓
	公共施設		樋門
	福祉施設		井堰
	消防署		水位観測所
	警察署		消防屯所
	郵便局		コンビニ
	公衆電話		AED

# 協力 避難行動要支援者への支援

高齢者、障がい者、妊婦、乳幼児、難病患者、日本語を理解できない外国人など災害時に特に配慮を必要とする人を「要配慮者」といいます。そのうち自ら避難することが困難で、避難に支援を要する人を「避難行動要支援者」といいます。

地域で安否確認を行い、安全な場所にみんなで避難しましょう。支援が必要な方は事前に、地域に頼っておきましょう。

## 支援ポイント

### 目が不自由な方

杖を持たない方の手で肘のあたりを軽くつかんでもらい、半歩先を歩きます。(杖や腕は引っ張らない)  
行先や方向、段差など目の前の状況を具体的に知らせながら誘導します。



### 車いすを使う方

階段では3~4人以上で援助し、上がるときは前向き、下るときは後ろ向きで持ち上げて移動します。  
車いすが使えない場合は、おぶって避難します。



### 乳幼児を抱える方・妊婦

声をかけたり、荷物を持ったりするなど身体的・心理的な負担を和らげます。



### 耳が不自由な方

筆談や身振り、手のひらに指で字を書くなどして伝えます。  
話すときには、口を大きくはっきり、ゆっくり動かして伝えます。



### 高齢の方

緊急時にはおぶって避難しましょう。  
1人での援助が困難な場合は、複数で担架や毛布などを使って避難します。



### 外国人の方

できるだけ簡単な日本語で伝えましょう。  
言葉が通じない場合は、身振り手振りで避難所へ誘導します。



### 精神障がいがある方

心理的に孤立し混乱される場合があります。不安を和らげるよう優しく接し、分かりやすい言葉で具体的に話しながら避難誘導し、適切なケアができる状態にもっていくことが大切です。

### 身体内部に障がいがある方

外見ではわかりませんが、災害時に医療行為を受けられなくなると生命の危険に直結する方がいます。医療機器を使用されている場合は、移動に時間も人手も必要になりますので、周囲の協力が必要です。症状の急変や体調の不良を訴える場合は、すぐに医療機関に連絡しましょう。

### 避難支援個別計画の作成

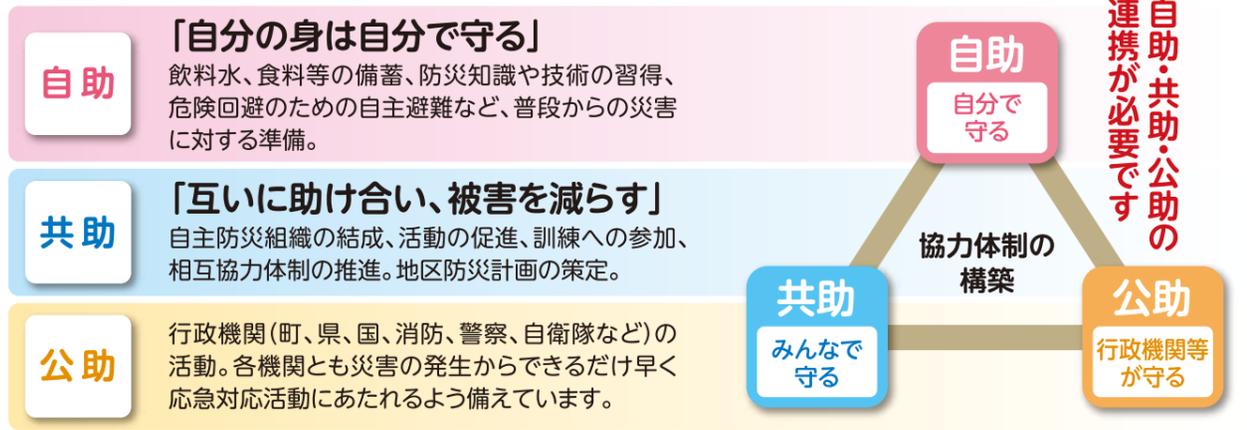
避難行動要支援者の方は、平時に避難支援個別計画を作成し、災害対策に備えましょう。



# 協力 自助・共助・公助+近助

## 自助・共助・公助+近助とは

災害に対する予防・応急対応、復旧・復興には、町民の皆様と行政機関等がそれぞれ役割を果たし、協力・連携して対策に当たることが大切です。特に被害を最小限に抑えるためには「自助・共助・公助」の効果的な組み合わせが重要です。



### + これからは...

**近助** 日頃の見守りや災害発生時は遠くの方より、家族、隣人、向こう三軒両隣など、近くにいる人が頼りになります。みんなで助け合う「共助」と共に、顔の見える近くにいる人が近くにいる人を助ける。少子高齢化社会では、「近助」の支え合いが不可欠。

### 災害に備えて、自治会に入りましょう

日頃から隣近所のつながりを深め、いざというときに助け合えるようにしましょう。大きな災害が起こったときは、人は一人では対応できません。隣近所や自治会との助け合いが一番大切になってきます。

## 自主防災組織の協力

特に大地震のような大規模な災害時は、交通網の寸断、通信手段の混乱、同時多発の火災などで、消防や警察なども、同時にすべての現場に向かうことはできません。そのような事態に備え、地域住民が連携して地域の被害を最小限に抑えることが自主防災組織の役割です。

あなたとあなたの町を守るために自主防災活動へ積極的に参加し、「災害に強いまち河合町」を作りあげましょう。

地区において防災計画が作成されているところは内容の確認をしてください。

### 自主防災組織とは

地域住民が連携し自主的に防災活動を行う組織のことをいいます。

### 平常時の活動

- ① 防災知識の普及啓発
- ② 防災訓練や地域の防災安全点検の実施
- ③ 防災資機材の備蓄

### 災害時の活動

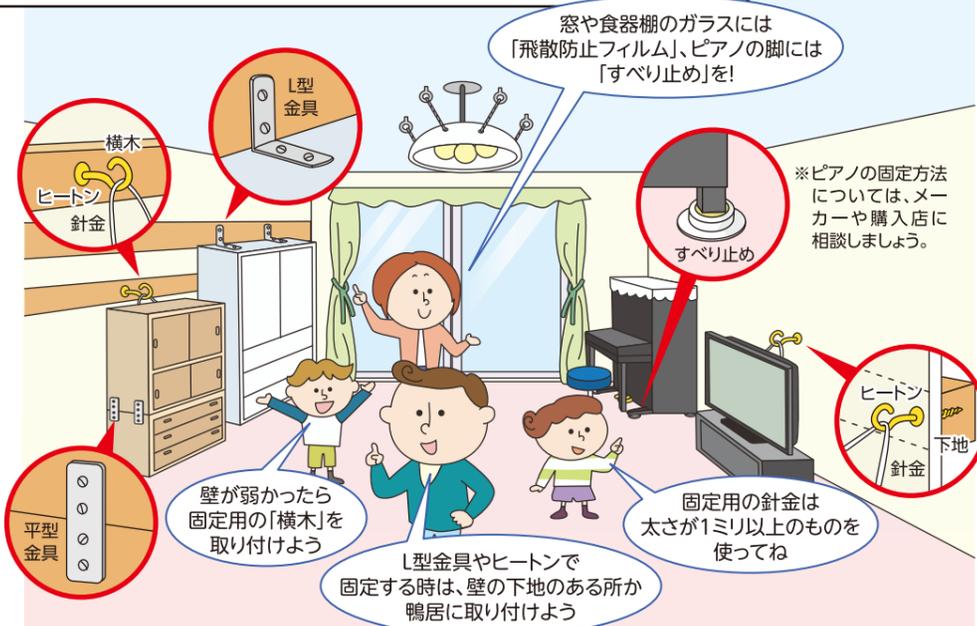
- ① 地域住民への避難の呼びかけ・誘導
- ② 負傷者の救出・救護
- ③ 初期消火活動
- ④ 避難所の運営



# 日頃の対策

対策

## 家具転倒防止



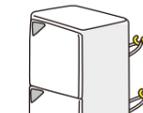
開き扉は中の物が飛び出さないよう留め具を付けます。



額は落ちないように鎖や留め具で固定します。

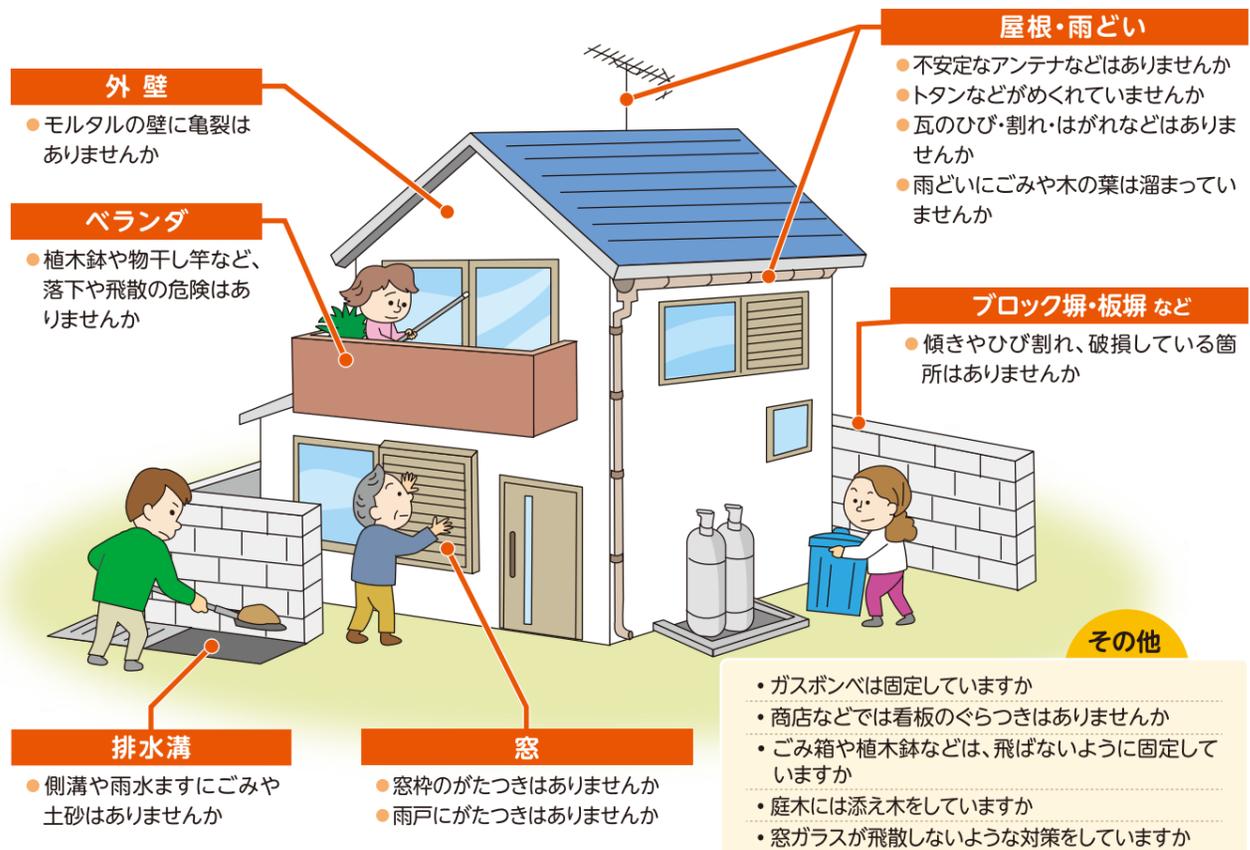


冷蔵庫は転倒防止器具で固定します。



## 風水害の備え

台風や大雨などによる被害を最小限にとどめるために、日頃から家屋やその周囲の点検・修理・補強を行い、十分な風水害対策を講じておきましょう。



## 耐震診断・耐震改修

町では地震に強いまちづくりを推進するため、昭和56年5月31日以前に建築された戸建住宅の耐震診断に要する費用及び耐震改修工事に要する費用の一部について、補助金を交付します。

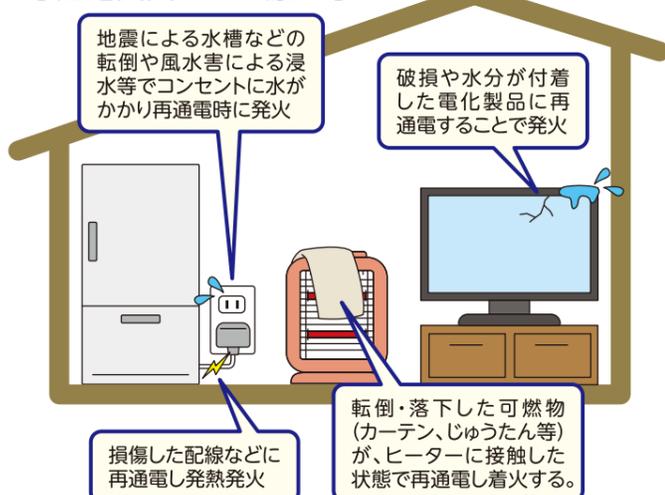
【問い合わせ先】危機管理課

- 耐震診断…既存木造住宅耐震診断事業
- 耐震改修…既存木造住宅耐震改修工事補助事業
- ブロック塀等…住宅・建築物安全ストック事業
- 減額処置…旧耐震基準の住宅について、耐震基準の適合を証された耐震改修を行うと、改修家屋全体に係る税額を申請の翌年度分から減額されます。

## 通電火災

通電火災とは、停電後、復旧した際の再通電時に発生が懸念される火災です。

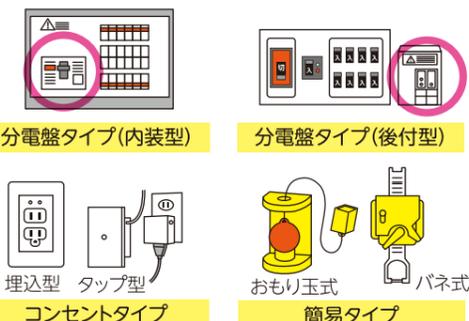
### 【通電火災の主な原因】



### 電気火災対策には、感震ブレーカーが効果的です。

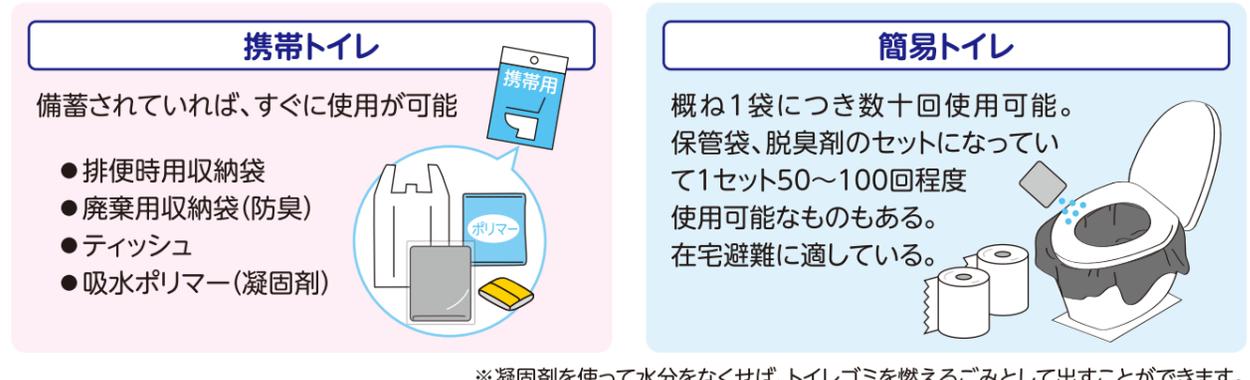
「感震ブレーカー」は、地震発生時に設定値以上の揺れを感じたときに、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。感震ブレーカーの設置は、不在時やブレーカーを切って避難する余裕がない場合に電気火災を防止する有効な手段です。

#### ●主な感震ブレーカーの種類



## 災害時、トイレが使えなくなったら…

災害により断水でトイレが使えなくなることが想定されます。最低でも3日分(家族の人数×1日のトイレ回数×3日分)の携帯トイレ、簡易トイレの備えをしておきましょう。トイレの回数は、1日5回が一人当たりの目安です。



# 風水害の知識

## 風水害

### ↓ 風水害とは



河川の水位が上昇し、堤防を越えたり破堤するなどして堤防から水があふれ出ること。



河川の水位の上昇や流域内の多量の降雨などにより、河川外における住宅地などの排水が困難となり浸水すること。



崖崩れ、土石流、地すべりに分類され大雨や雪どけ、火山の活動や地震などがきっかけで起こります。



### ↓ 雨の強さと降り方

1時間雨量(mm)	10以上~20未満	20以上~30未満	30以上~50未満	50以上~80未満	80以上~
予報単語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人の受けるイメージ	ザーザーと降る 	どしゃ降り 	バケツをひっくり返したように降る 	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く) 	息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる 

### ↓ 風の強さと吹き方

平均風速(m/s)	10~15	15~20	20~30	30~40
風の強さ(予報用語)	やや強い風	強い風	非常に強い風	猛烈な風
人への影響	風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。 	風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。 	何かにつかまっていないと立ってられない。 	屋外での行動は極めて危険。 

### ↓ 大雨の際の危険箇所

#### 地下道(アンダーパス)

鉄道の下など路面が低くなっているところは、水がたまる恐れがあるので、車で入らないようにしましょう。浸水・冠水の危険を感じたら、速やかに車を高台に移動させましょう。

車両の場合、約30cmの冠水で走行困難になる場合があります。



### ↓ 浸水時の水平避難と垂直避難

風水害では早めの避難が重要です。ただし、すでに避難経路が浸水しているなど、危険が間近に迫っている状況での無理な避難行動はできるだけ避けなければいけません。

そのような場合は、避難所への移動(水平避難)だけでなく、近隣ビルの高層階や自宅の2階といった高い場所への移動(垂直避難)を行い救助を待つという判断も必要です。



## 土砂災害

### ↓ 土砂災害の知識

奈良県ホームページ(砂防・災害対策課)



台風や集中豪雨、地震などにより、いろいろな土砂災害が予想されます。特に造成地や河川敷、山岳地帯などでは十分な警戒が必要です。土砂災害危険警報に注意しましょう!

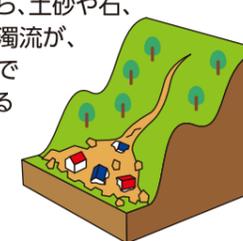
#### がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)

急な斜面が大雨等によって緩み、とつぜん崩れ落ちる現象です。



#### 土石流

谷や渓流から、土砂や石、木を含んだ濁流が、すごい勢いで押し流される現象です。



#### 地すべり

比較的広い範囲にわたり雨水を含んだ土地が、ゆっくりと動き出す現象です。



### ↓ 土砂災害が起こる時

土砂災害のほとんどは、梅雨や台風の時期に発生しています。長雨や大雨により地面に大量の水がしみ込み、弱くなった斜面が崩れるためです。それらの前兆となる現象を理解しておきましょう。

#### がけ崩れの前兆現象

- がけから小石がパラパラと落ちてくるようになった時
- がけから水が湧き出てきた時
- がけに割れ目ができた時



#### 土石流の前兆現象

- 「山鳴り」といって、山全体がうなるような音がする時
- 川の流れが濁ったり、流木が混じっている時
- 雨が降り続けているのに、川の水が減っている時



#### 地すべり前兆現象

- 井戸の水が濁った時
- 地面がひび割れたり、一部が陥没あるいは隆起した時
- 池や沼の水の量が急激に変化した時



# 地震の知識

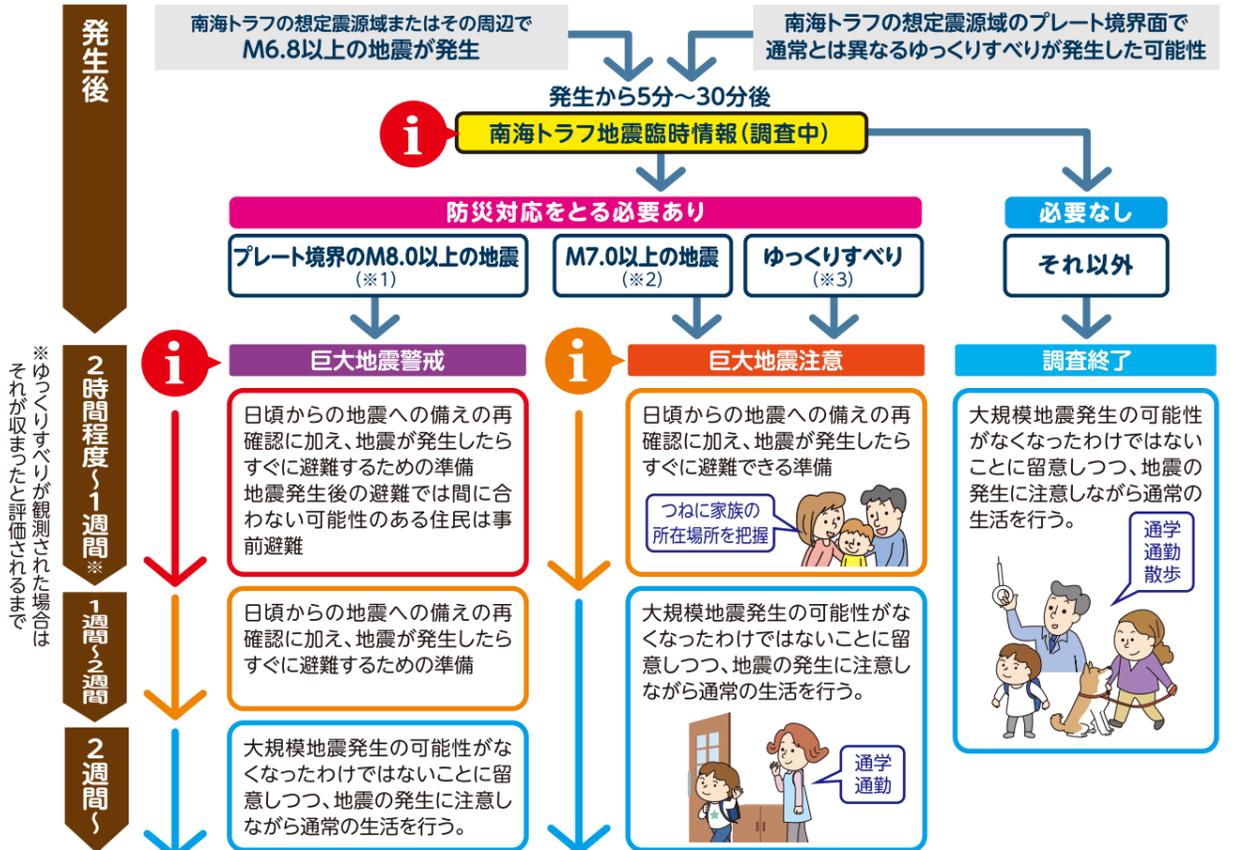
## 震度と揺れ等の状況(震度階級表)

<b>震度4</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ほとんどの人が驚く。</li> <li>●電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。</li> </ul>	<b>震度5弱</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●大半の人が恐怖を覚え、物につかまらないと感じる。</li> <li>●棚にある食器類や本が落ちることがある。</li> <li>●固定していない家具が移動することがある。</li> </ul>	<b>震度5強</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●物につかまらないと歩くことが難しい。</li> <li>●固定していない家具が倒れることがある。</li> <li>●補強されていないブロック塀が崩れることがある。</li> </ul>
<b>震度6弱</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●立っていることが困難になる。</li> <li>●固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。</li> <li>●耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。</li> </ul>	<b>震度6強</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●這わないと動くことができない。飛ばされることもある。</li> <li>●固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。</li> <li>●耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。</li> </ul>	<b>震度7</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。</li> <li>●耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。</li> <li>●耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが増える。</li> </ul>

## 南海トラフ地震臨時情報

南海トラフ地震の発生可能性が通常と比べて相対的に高まったと評価された場合に気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表されます。政府や地方公共団体などからの呼びかけ等に応じた防災対応をとりましょう。

### 地震発生後の防災対応の流れ



※1 想定震源域のプレート境界でM8.0以上の地震が発生 ※2 想定震源域、またはその周辺でM7.0以上の地震が発生(ただし、プレート境界のM8.0以上の地震を除く) ※3 住民が揺れを感じることがない、プレート境界面のゆっくりとしたずれによる地殻変動を観測した場合など

# 地震発生時の行動

## 地震時の行動(地震発生)

### 1 地震だ!まず身の安全

- 揺れを感じたり、緊急地震速報を受けた時は、身の安全を最優先に行動する。
- 丈夫なテーブルの下や、物が「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」空間に身を寄せ、揺れがおさまるまで様子を見る。



## 地震直後の行動

### 2 落ちついて火の元確認初期消火

- 火を使っている時は揺れがおさまってから火の始末をする。

### 3 あわてた行動けがのもと

- 屋内で転倒・落下した家具類やガラスの破片などに注意する。
- 瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので外に飛び出さない。

### 4 窓や戸を開け出口を確保

- 揺れがおさまった時に、避難ができるよう出口を確保する。

### 5 門や塀には近寄らない

- 屋外で揺れを感じたら、ブロック塀などには近寄らない。

### 6 確かめ合おう我が家の安全隣の安否

- わが家の安全を確認後、近隣の安否や出火の有無をお互いに確認し合う。

### 7 正しい情報確かな行動

- 行政、放送局、鉄道会社などから発信される正しい情報を得る。

### 8 協力し合って救出・救護

- 火災を発見した場合は、消火器などにより協力し合って延焼を防ぐ。
- 倒壊家屋や転倒家具などの下敷きになった人を近隣で協力し、救出・救護する。

### 9 避難の前に安全確認 電気・ガス

- 避難が必要な時には、復電時に通電火災が発生する可能性やガス漏れの発生を防ぐため、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めてから避難する。

### 10 火災や津波確かな避難

- 大規模な火災が発生し、身の危険を感じたら声を掛け合って避難場所に避難する。
- 沿岸部や川沿いでは、大きな揺れを感じたり、津波警報が出されたら、高台などの安全な場所に素早く避難する。

## 外出編

### 職場では…

OA機器やキャビネットなどから離れ、頭部を保護して机の下にもぐりましょう。



### 学校・塾では…

教室では机の下などに隠れます。体育館や運動場では真ん中に集まってしゃがみます。



### デパート・スーパーでは…

バッグや買い物かごなどで頭部を保護し、ショーケースから離れます。係員の指示に従います。



### 地下街では…

バッグなどで頭部を保護します。停電になっても非常灯がつくまで動かないようにします。



### 家の周囲では…

屋根からの瓦や窓ガラスの破片など落下物に注意しましょう。



### エレベータでは…

全ての階のボタンを押し、最初に止まった階でおります。動かない時は非常用連絡ボタンを押します。



### 電車・バスの中では…

姿勢を低くして頭部をカバンなどで保護します。



### 山・丘陵地では…

まずは、落石から身を守りましょう。崖や急傾斜地などから、できるだけ離れましょう。



地震

# 奈良県で想定される地震

## 内陸型地震

- 内陸型地震は、奈良県周辺における被害地震発生の履歴及び活断層の分布を踏まえ、8つの起震断層を設定しています。
- 内陸型地震のうち、①奈良盆地東縁断層帯、②中央構造線断層帯、③生駒断層帯、④木津川断層帯については、政府の地震調査委員会から長期評価が公表されており、今後30年間の発生確率は①と②が「ほぼ0~5%」、③「ほぼ0~0.1%」、④「ほぼ0%」となっています。

### 【8つの内陸型地震の想定震源】



### 【内陸型地震の想定マグニチュード】

対象地震	断層の長さ (km)	想定マグニチュード
①奈良盆地東縁断層帯	35	7.5
②中央構造線断層帯	74	8.0
③生駒断層帯	38	7.5
④木津川断層帯	31	7.3
⑤あやめ池撓曲-松尾山断層	20	7.0
⑥大和川断層帯	22	7.1
⑦千股断層	22	7.1
⑧名張断層	18	6.9

## 海溝型地震

- 海溝型地震は、中央防災会議「東南海、南海地震等に関する専門調査会」で想定された東海、東南海、南海地震の5つの組み合わせのケースを想定しています。

### 【海溝型地震の対象地震】



### 【海溝型地震の想定マグニチュード】

対象地震	想定マグニチュード
①東南海・南海地震同時発生	8.6
②東南海地震	8.2
③南海地震	8.6
④東海・東南海地震同時発生	8.3
⑤東海・東南海・南海地震同時発生	8.7

出典：第2次奈良県地震被害想定調査報告書



# 災害の「備え」チェックリスト



## 非常用持ち出し袋 避難の際に持ち出すもの！

- 飲料水
  - 食品 (ご飯 (アルファ米など)、レトルト食品、ビスケット、チョコ、乾パンなど)
  - 防災用ヘルメット・防災ずきん
  - 衣類・下着
  - レインウェア
  - スリッパ
  - 懐中電灯 (※手動充電式が便利)
  - 携帯ラジオ (※手動充電式が便利)
  - 乾電池・携帯充電器
  - モバイルバッテリー
  - ペン・ノート
  - 救急用品 (ばんそうこう、包帯、常備薬など)
  - 歯ブラシ・歯磨き粉
  - タオル
  - メガネ (コンタクトレンズ)
  - 使い捨てカイロ
  - ブランケット
  - 軍手
  - 携帯トイレ
- 感染症対策にも有効です！**
- マスク
  - 手指消毒用アルコール
  - 石けん・ハンドソープ
  - ウェットティッシュ
  - 体温計
- 一緒に持ち出そう！**
- 貴重品 (通帳、現金、パスポート、運転免許証、病院の診察券、お薬手帳、マイナンバーカードなど)

### こどものための備え

- 粉ミルク (アレルギー用含む) または液体ミルク
- 使い捨て哺乳瓶
- 離乳食
- 携帯フォーク・スプーン
- こども用紙オムツ
- お尻ふき
- 抱っこひも
- 子どもの靴

### 女性の備え

- 生理用品
- サニタリーショーツ
- 防犯ブザー / ホイッスル

### 高齢者のための備え

- 大人用紙パンツ
- 杖
- 介護食
- 入れ歯・洗浄剤
- 持病の薬
- 補聴器

## 家庭内備蓄品



- 食料や保存水 (3~7日分 × 家族分)
  - 生活用品 (カセットコンロ、簡易トイレ、非常用バッテリー、トイレトペーパー、ティッシュ、ラップ、ゴミ袋、ポリタンクなど)
- 
- 1日3リットル      1日3食
- ※大人1人が1日に必要な備蓄量を参考にして備えてください

備える

ローリングストック

買い足す      食べる

ローリングストックとは、備蓄した食品を定期的に消費し、食べた分だけ買い足していく方法です。

ほかにも、家庭で必要なものは日頃から備えておきましょう

## 我が家の防災マニュアル



いざという時の連絡先・安否情報の確認の手段などを、家族間で確認しておきましょう。

## 家族の一時避難場所（公園など）

## 指定避難所

集会所

学校・体育館など

## 家族・親戚の連絡先

家族の名前	生年月日	血液型	携帯電話番号	会社・学校の名前	会社・学校の電話番号

## 情報収集

河合町  
防災ハザードマップ事前に  
登録!河合町防災行政  
情報配信サービス河合町  
公式LINE奈良県防災  
ポータルサイト防災気象情報  
(奈良地方気象台)キキクル  
(気象庁)川の防災情報  
(国土交通省)重ねるハザードマップ  
(国土交通省)

## 災害時の安否確認の方法

## NTT災害用伝言ダイヤル「171」

NTTでは、地震など大災害発生時、家族や知人などの安否確認、見舞、問合せなどの電話が急激に増加し、電話がつながり難い状況の緩和を図るため、災害時に限定してご利用可能な「災害用伝言ダイヤル(171)」を提供しています。



災害時以外でも、上記の伝言サービスを体験できる期間があります。いざという時に伝言サービスをうまく利用できるように、使い方の練習をしておきましょう。

体験使用が  
できる期間

- 毎日1日と15日
- 防災週間(8月30日～9月5日)
- 防災とボランティア週間(1月15日～1月21日)
- 1月1日～1月3日

災害用伝言ダイヤル  
(NTT西日本)<https://www.ntt-west.co.jp/dengon/>

## 関連機関連絡先

## 災害拠点病院

施設名	所在地	電話番号
奈良県立医科大学附属病院	橿原市四条町840	0744-22-3051
近畿大学奈良病院	生駒市乙田町1248-1	0743-77-0880

## 夜間休日応急診療所

施設名	所在地	電話番号
三室休日応急診療所	斑鳩町稲葉車瀬2丁目5番18号	0745-74-4100

## 西和警察署

王寺町葛下1丁目7番9号 0745-72-0110

## 奈良県広域消防組合西和消防署

王寺町王寺1丁目1番3号 0745-73-1001